

体を動かす機会の確保

幼児期運動指針では

「毎日、合計60分以上」の身体活動時間を目安としています。

ここでは、運動遊びの時間だけでなく
保育施設での生活場面も体を動かす機会の確保と捉え、
子供たちが積極的に体を動かしたくなるような工夫や
環境づくりに配慮した取組を紹介します。